

須玖南だより

2010年7月15日号

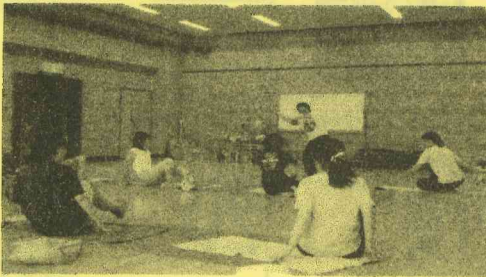
須玖南地区自治会

〈発行責任者〉
自治会長 山崎 英利
〈編集責任者〉
広報部 小倉 良弘
高尾 由美子

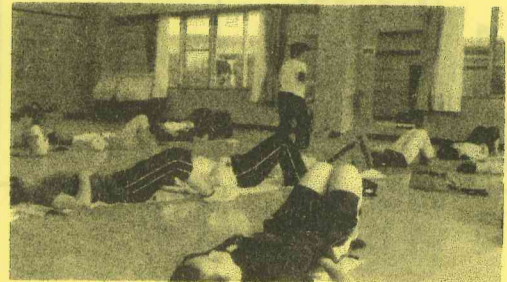
第3回生涯学習

骨盤底筋肉を鍛えよう！！

去る、7月9日(金)、丹下裕子先生をお迎えして骨盤底筋肉を鍛える運動を行いました。参加者16名で前半は骨盤の歪みや、尿もれを解消する運動を行い、後半は腸を整え、正しい姿勢を作るストレッチ体操を行いました。参加者の皆様お疲れ様でした。最短時間で、最小運動をして、大きなトレーニング効果を得ました。



先生指導の下
汗を流しました



あなたの声を春日市の未来へ！「出前トーク」のご案内

日時：8月3日(火)午後7時～8時30分

場所：須玖南公民館

出前トークとは春日市政や地域の課題などについて、地域の皆様から市長へ「生の声」を直接聞いていただく場です。また、市からも市政運営の状況などを説明して、地域の皆様との共通認識を深める場でもあります。

より良い春日市そして須玖南地区の「まちづくり」のために、積極的な参加をお待ちしています。

頑張りました！！

ゲートボール審判準3級資格に合格

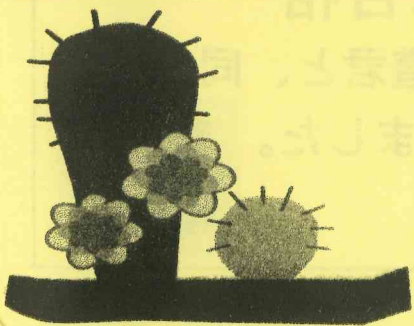
春日中学校3年生(須玖南地区在住)の荒巻真道君と、同じく森山大樹君がゲートボール審判試験に合格しました。

おめでとうございます。



★ 平成22年 2010年 **8月** すぐ南生活カレンダー ★

日	月	火	水	木	金	土
1 サマーキャンプ 研修 可燃物ごみ	2 休館日	3 ◆出前トーク 生涯学習 ポラセーツ	4 ◆くれよんひろば 11:00~12:00 可燃物ごみ	5	6 不燃物ごみ (ビン・カン)	7 ◆子ども生け花 10:00~11:30 サマーキャンプ ◆南福寿会
8 サマーキャンプ 可燃物ごみ	9 休館日	10	11 不燃物ごみ (陶器・金属・ ペットボトル・ 白色トレイ) 可燃物ごみ	12 午後から 休館日	13 休館日	14 休館日
15 休館日	16 休館日	17	18 ◆くれよんひろば 11:00~12:00 可燃物ごみ	19	20 不燃物ごみ (ビン・カン)	21 ◆子ども生け花 10:00~12:00 ◎須玖小学校区防犯 パトロール 18:00~19:00
22 区費納入日 9:00~12:00 可燃物ごみ	23 休館日	24 ◆自治会役員会 19:30~	25 可燃物ごみ	26	27 運動会会議 粗大ごみ	28 ◎春日中学校区防犯 パトロール 19:00~20:00
29 可燃物ごみ	30 休館日	31				



お盆のごみ収集休み
【ペットボトル・白色トレイ・陶器・金属類】
 * 8月13日(金)出せません
 * 8月11日(水)に出して下さい
【燃えるごみ】
 * 8月15日(日)出せません

プロモーション彩プロデュースによるサマーイベント

教育心理学 個性の適正分析によるカウンセリングのご案内

～陰陽五行説に基づいた法則性理論（易学とは相違）による～



子育て中の不安や子どもの成長とともに起こるトラブルや反抗期での戸惑い、又将来の進学での迷い等の悩み解消に役立ちます。子どもの個性を知る事で、その能力、可能性を最大限に伸ばしていく、もっとも有効で的確な関わり方を分析しませんか。



家庭内での人間関係
(夫婦・親子・兄弟姉妹・嫁姑 etc.)で
相手と自分自身を
知る事で意外と環
境改善ができると思
います。
(婚活の参考にも…)

職場や様々な社会での
人間関係がスムーズに
できれば、仕事の効率
やペースが変化し、
明るく楽しい時間が
過ごせるでしょう。



人の生命の遺伝子の中の**個性**をきちんと見つめ、じっくりと理解し、さまざまな人間関係の悩みを解決するためのサポートを致します。
個人情報保護のため、各人のカルテをカウンセラーが作成し、アドバイス致します。

とき 8月 7日(土)

10:00 ~ 14:00

※ お一人20分 完全予約制(託児完備)

※ ご希望が多数の場合は、他会場または9月以降の開催のご案内をさせていただきます。

ところ 須玖南公民館和室

参加費 お一人 500円(カルテ作成料込み)

お問合せ
申し込み

プロモーション彩 SAI
Tel 090-3194-2717

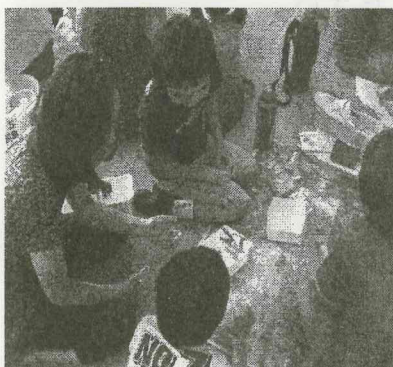
すぐのこ

春日市立須玖小学校学校便り
教育は一人の子を粗末にするとき
その輝きを失う
平成22年7月1日(木) No. 4

ほほえましい！！親子のふれあい

6月19日(土)に親子ふれあい学習をしました。各学年が、親子のふれあいをねらいとして、さまざまな企画を立て実施しました。学習の内容は下の表のとおりです。

学年	内容	学年	内容
1年生	図工科「つなげてかさねて」	4年生	図工科、国語科「親子で力を合わせて」
2年生	外国語活動「英語で遊ぼう」	5年生	学級活動「友だちのことをよく知ろう」
3年生	音楽科「親子で合唱」	6年生	社会科「勾玉づくり」



学習の中で、親子で工作をしたり、歌ったり、と活動をとおしてふれあいを深め、会話も弾みました。

6年生のふれあい学習では、親子で勾玉づくりに取り組み、力を合わせてヤスリをかける姿がみられました。ある保護者からは、『勾玉が時間内で完成しなかったので、家で子どもと一緒に頑張って勾玉を完成させ、互いにほめ合った。』という感想がよせられました。親と子が協力して、一生懸命に玉を磨いている姿が彷彿としてきます。

各学年において、さまざま形でほほえましい親子のふれあいがみられました。

期待が高まる、プール開き

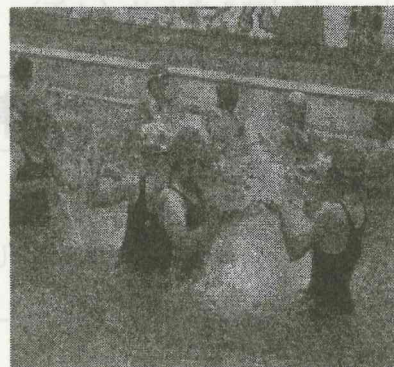
6月22日(火)にプール開きをしました。当日は、プールの始まりにふさわしい晴れの天気で、子ども達も、プールでの学習に期待が高まっていました。

はじめに、朝のすくすくタイムを使って、全校放送によるプール開きをしました。放送では、校長より、目標をもつこと、自分の体は自分で守ること等の話があり、次に、体育主任が水泳時の注意事項を話しました。

その後、各学年毎にプールサイドでプール開きをしました。はじめに、各学年主任から、期間中の安全やプールを使用できるようにきれいに清掃活動を行った高学年に感謝することを話しました。次に、代表児童が、この期間中の自分の目標を発表しました。ある児童は「去年よりも少しでも泳げるようにしたいです。」という目標を立て、この夏の健闘を誓っていました。

そして、いよいよプールに入る時間です。子ども達は、美しい水をたたえているプールに目を輝かせ、水慣れを中心とした活動に取り組みました。

プールである水しぶきが夏の到来を感じさせる学校行事となりました。



夏期休業中の家庭学習、見守りのお願い

いよいよ夏休みがそこまで来ています。夏休みで大事なことは、夏休みの過ごし方です。基本的な生活習慣を崩さないことはもちろんですが、家庭学習も重要になってきます。

本校では、コミュニティ・スクールのプランA部会で家庭と協力して家庭学習の習慣づくり、学び方の育成に取り組んでいます。

年度はじめに配った「チャレンジ！！家庭学習」は、御家庭に貼られていますでしょうか。まだ貼っておられない御家庭がありましたら、目に付くところに貼っていただき、この夏休みを活用して、家庭学習の習慣化を図ってください。

また、学力向上対策部を中心に各学年で出す、名人ピックに向けた夏期休業中の家庭学習を検討してきました。夏休みに入る前に、学年だより等で、内容をお知らせします。内容を確認していただき、よく分からない点については、担任にお尋ね下さい。そして、ぜひ夏休み中に子どもの学習の姿をみていただき、見守りをしてください。

仕事等でお忙しい場合には、お仕事から帰った後にでも、学習の足跡をみて、サインやコメントをしてください。

学校と家庭で協力して、すぐのこを伸ばしていきたいと思えます。

ぜひとも、御理解のほどよろしくお願ひします。

□7月の主な行事

日	曜	行事内容	日	曜	行事内容
1	木	登校指導 参観・懇談	15	木	自然教室2日目
2	金	地区終会 納入日	16	金	大掃除
5	月	縦割り清掃顔合わせ 納入日	17	土	地区パトロール 18:00~
6	火	読みきかせ(3年、すくすく) クラブ活動 納入日	20	火	伝えよう!愛 前期前半終了
7	水	読みきかせ 昼休み	22	木	個人懇談(須玖南ACD)
8	木	すぐのこを育てる会 13:00~14:00 会議室	23	金	個人懇談(須玖南E G H I)
9	金	ベルマーク作業	26	月	個人懇談(須玖北、岡本)
13	火	読みきかせ(4年)	27	火	個人懇談(弥生ABC)
14	水	自然教室1日目	28	水	アンビシャス広場 地引き網体験
			31	土	須玖南地区夏祭り

8月の主な行事

7	土	須玖北地区夏祭り	30	月	登校指導 納入日 ※給食開始
27	金	登校指導 全校朝会 ※給食無し	31	火	名人ピック 登校指導 読みきかせ(5年) 委員会活動 納入日

お盆のごみ収集休み
8月12日(木)~15日(日)

《燃えるごみ》

8月15日(日) 出せません
振替収集はありません。

《陶器・金属類》

《ペットボトル・白色トレイ》

8月13日(金) 出せません
振替収集があります。

※8月11日(水)に出してください。

平成22年度

出前トーク

市長と語る

おかげ様で、10周年を迎えました。



井上市長が、直接、地域に出向き、本市の状況をお話しするとともに、皆様と様々な視点から意見交換します。

ご近所の方とお誘いあわせのうえ、お気軽におこしてください。

と き： 8月 3日(火) 午後7時から

と ころ： 須玖南公民館

※ 当日の資料や前年度の報告を事前にご覧になりたい方は、トーク実施日の1週間前から公民館でお渡しできます。

問い合わせ先：須玖南公民館

☎ 582-8730

春日市 行政管理課

☎ 584-1111

FAX 584-1145

(5) 地域的な課題に対するご意見((仮称)新南部工場の例)

質問	南部清掃工場の建替えについて、安全面、技術面は最高レベルを導入し、21世紀型の清掃工場をつくってもらいたい。単なる箱型を持ってきて据えるというのではなく、環境デザインの専門家も入れ、地域や自然にマッチした清掃工場の検討をぜひお願いしたい。
回答	<p>現在、福岡都市圏南部環境事業組合で、ごみ処理施設の基本計画を策定中です。松ヶ丘地区でも平成20年9月20日に中間報告として、可燃ごみの処理方式をはじめ、施設の配置計画や車両の動線計画など、基本計画の中で検討していく内容等について説明をさせていただきました。計画の策定に当たっては、環境の専門家である大学教授にも入っていただいております。環境面、安全面、費用面などを含め、総合的に研究されている段階です。地域の住民の皆様方には、事業の進捗にあわせて、その都度説明会を開催し、いろいろな情報を提供していきます。その中で、地元からの意見や要望をよく聴いて、施設計画に反映させていきたいと考えています。</p> <p>【参考】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福岡都市圏南部環境事業組合(福岡市・春日市・大野城市・太宰府市・那珂川町で構成) ・規模:510トン/日(170トン/24h×3炉)・処理方式 ストーカ焼却方式(注1) ・場所:春日市大字下白水104-5(現福岡市グリーンパーク南部工場敷地内) ・建設期間 平成23年9月～平成28年3月 ・運営期間 平成28年4月～平成53年3月まで(25年) <p>(注1) ストーカ焼却方式とは、ごみをストーカ(火格子)の上で移動させて処理する方式で、同規模の施設では、国内で一番実績が多く、現南部工場と同方式です。</p>



(6) 平成21年度の出来事や現象に対するご意見(豪雨への対応の例)

質問	7月末の豪雨で道路がひざ下まで冠水したが、これは初めての経験であった。このような豪雨は地球温暖化の影響といわれているが、市の今後の治水対策について聞きたい。
回答	<p>平成21年7月24日から26日の3日間の合計降雨量は603mmでした。また、1時間当たりの最大降雨量は、平成21年7月24日午後7時ごろの98mmであり、記録的な豪雨でした。近年の水害対策として、従来の5年確率降雨強度(注2)52mm/時を10年確率62mm/時として排水計画の見直しを行っているところですが、最近のゲリラ豪雨はこれを上回る局所的な集中豪雨となり、大きな被害を及ぼしています。このため、流出抑制策として、要所に調整池(注3)を設置することを研究しています。</p> <p>【注2】 5年確率降雨強度とは、過去の実績から、5年に一度降ると予想される大雨の降水量です。 【注3】 調整池とは、集中豪雨により発生する出水を一時的に溜め、ピークを超過した後、徐々に放流させて局地的な氾濫を抑える施設です。</p>



Q4 出前トークで出た意見は、市政に反映されていますか？

平成21年度アンケートから、出前トークで出されたご意見は、75%の人が「市政に反映されている」「ある程度反映されている」との感想を持っています。

そこで、皆様のご意見に対して、市はどのように対応しているか、ご説明します。

出前トーク当日のご意見と市の回答

① 終了後報告

3週間以内に当日の記録を自治会等に報告

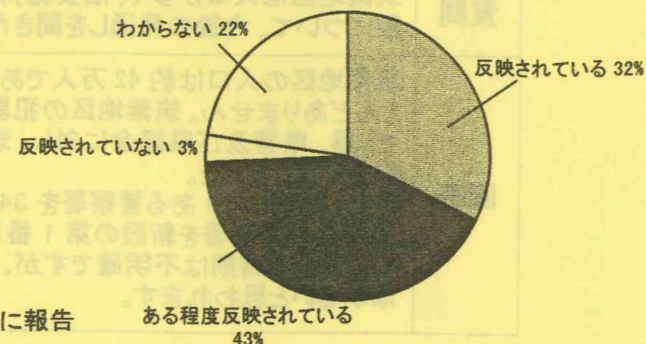
② 年度末報告

年度末までの対応状況を自治会等に報告

③ 直前報告

次年度のトークで、直前までの対応状況を自治会等に報告

《意見は市政に反映されていると思いますか？》



《出前トークは、おかげ様で10周年を迎えました》

～これからも出前トークをご支援ください～



出前トーク10周年を迎えて

平成13年度から実施してまいりました出前トーク「市長と語る」は、おかげ様で10周年を迎えました。

これまで、自治会長をはじめ、市民の皆様には多大なるご支援をいただき、心からお礼申し上げます。

さて、出前トークは、協働によるまちづくりの一環として実施され、市政運営の大切な羅針盤となってきました。

今日、国の財政の影響で地方自治体も厳しい局面に立たされており、これまで以上に自立した行政運営が求められています。このような中、市民と行政が互いに知恵を出し合い、協力していくことが重要であり、これからも出前トークが、まちづくりの大きな一翼を担うものと確信しているところです。

このたび、10周年を記念してこのリーフレットを作成しました。市民の皆様にも、さらに出前トークをご理解いただき、これまで以上のご参加とご意見をいただければ幸いです。



春日市長 井上 澄和

☆ 皆様に、出前トーク「市長と語る」をさらにご理解いただくため、その内容やこれまでの歩みをQ&Aでご紹介します。

Q1 出前トークは、何のためにしているのですか？

出前トーク「市長と語る」は、市民の皆様からの「生の声」を直接お聞きし、春日市をより良くするための方策を見出すためにを行っています。

また、市からも現在の市の実情や取り組んでいる施策の内容等の情報を積極的にお伝えし、市民と行政が互いに共通認識を深めることを目的にしています。



Q2 出前トークはこれまでに、どのくらいの参加があったのですか？

これまでの9年間に、開催回数300回、延べ1万人を超える参加をいただいております。会場で出されたご意見は、4000件を超えています。

これら多くのご意見が、市政発展の原動力になっています。

(地区トークの参加状況)

年度	参加者数	意見交換数	アンケート数	実施回数
13	1,468	584	942	32
14	1,153	473	653	33
15	1,017	431	574	33
16	1,195	491	784	34
17	1,165	559	887	35
18	1,118	536	811	35
19	1,123	481	736	35
20	997	446	642	35
21	1,127	422	690	35
計	10,363	4,423	6,719	307

* 全体トーク、団体トークを除く。

地区トーク：現在、市内には35の地区があり、すべての地区で開催しています。開催場所は各地区公民館等で、平日の午後7時から8時30分に開催しています。(午後7時30分から開催している地区が一部あります。)

全体トーク：地区トークに参加できなかった方などにも参加していただけるよう、本年度も日曜日に、全体トークを2回開催予定です。

- 6月20日(日) 全体トーク(障害者対象) 春日市福祉ぱれっと館
- 11月14日(日) 全体トーク 春日市ふれあい文化センター

*なお、開催時間は両日とも午後2時からです。

Q3 出前トークでは、どのような意見が出されていますか？

皆様からのご意見は、年間に約500件出され、内容も様々な分野にわたっています。参考までに(1)～(6)の区分から近年のご意見とその対応状況を掲載しました。

(1)身近な問題に関するご意見①(環境改善の例)

質問	自宅隣の駐車場に不法投棄がなされている。何とかならないか。
回答	(当日回答) 現地を確認し、後日回答します。 (その後の対応状況) 現地確認後、管理会社に撤去のお願いをしました。5月18日、確認したところ既に撤去が完了していました。



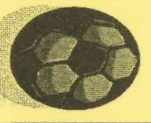
(2)身近な問題に関するご意見②(交通安全施設の例)

質問	泉東児童遊園横の変則交差点にあるカーブミラーは、東側から北方向の視認はできるが、西側から北方向は視認ができない。環境推進員を通じて改善を申し入れたが、まだ実施されていない。危険であるため、早期に改善してほしい。
回答	(当日回答) 道路管理担当に対応内容を確認します。 (その後の対応状況) 7月22日に質問者及び自治会長と現地確認を行いました。カーブミラーは、既に支柱を建てていましたので、この位置での設置について、了解をいただきました。なお、7月末に設置完了しました。



(3)今後時間をかけて対応するご意見(スポーツセンターの例)

質問	春日市は、公共下水道の整備や福祉、スポーツ、教育施設も整っているとしているが、大野城市は本市と比較して、コミュニティセンターや大きな体育施設が整っている。本市は、大谷のスポーツセンターと西スポーツセンターがあるが、施設が貧弱になっており、これについて今後どのように考えているか。
回答	比較は難しい面もあります。本市の施設は少し古くなっていますが、その分、早くから施設整備しているということです。また、住宅が密集している本市にあって、市民の方々に何かスポーツを楽しんでいただいています。現在、大谷のスポーツセンターは老朽化しており、建て替えの時期に来ています。今後は、体育施設の総合的な見直しを行い、スポーツセンターを建て替える予定です。計画については、平成23年度から明確になってくるものと思います。



(4)広域的な問題に関するご意見(警察署の新設の例)

質問	筑紫地区は人口が多く、治安維持が手薄になりつつあるのではないかと。警察署の新設について、今後の見通しを聞きたい。
回答	筑紫地区の人口は約42万人であり、全国でも、これだけの人口を抱えている警察署は、ほとんどありません。筑紫地区の犯罪発生率は減少傾向にはありますが依然高く、4市1町で、県、県警及び県議会に対し、筑紫地区北部を管轄する警察署の新設を要望しました。 現在、県内に40ある警察署を34まで統廃合する計画の中で、筑紫野警察署の分割署を新設の第1番目とする、警察の方針が示されています。新設の時期は不明確ですが、県の予算に調査費がつけば、見通しは明るいと思われます。

